

THE KOBECOCO

JUNE '94 No.398



月刊神戸っ子 6

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可
1994年6月1日印刷 通巻398号
1994年6月1日発行 毎月1回1日発行



小磯良平
「風景其ノ三」

BENIYA WING



ウイング店：神戸市中央区三宮町2-10-7 三宮センター街 Tel.078-332-0788

for Mr.おしゃれ上手。
ダンディBOX、大好評。



いくつものBOXに並べられた、
おしゃれなシャツやネクタイ。
イタリアの香りいっぱいのお
ベニヤ・ウイング店1F・メンズコーナーへ
ぜひ一度、お立ち寄りくださいませ。

 **BENIYA**

KOBE OSAKA TOKYO

KOBE ● 本店 ● エルベ店 ● ペーシェー店 ● ウイング店 ● さんちか店 ● イヴ・サンローラン店
● 西神ブレンティ店 ● ハーバーランド店
OSAKA ● 三番街店 ● ミナミ店 ● 近鉄店
TOKYO ● 銀座店 ● 自由ヶ丘店 ● 日比谷店

召
し
ま
せ
花
を



JEWELRY

タジマ

神戸元町2丁目 TEL.078(331)5761

thビンゴチャンス

●期間/6月15日(水)~7月17日(日) ●全レストラン・バーにて開催

※ただし、「レストランエメラルド」、「レストランカメラリア」、「テラスレストラン」、「スターライトラウンジ」は各フェアにより期間が異なりますのでご注意ください。



「鳴門会席」

- 先付 芋茎胡麻和え
前菜 紫陽花百合根、鱈鳴門巻、手長海老、穴子小袖鮓、枝豆一塩、子持昆布、蝶々芋
吸物 紙鍋、鯉、梅肉
向付 鯛波作り、千枚蛸、火取鯉、あしらい
焚出し 茄子田楽、木の芽、焼物 若鮎化粧焼
留椀、御飯(あさり御飯)、香の物、水物

お一人様 **¥6,000** (税・サービス料別)

※都合により内容が変更になる場合がございます。
※「別席あじさい」にてご用意させていただきます。(要予約)



「にしき定食」

- 先付 天婦羅 海老、季節の魚、野菜、かき揚げ、きざみ生野菜
留椀、御飯、香の物、デザート

お一人様 **¥2,500**

※かき揚げは天井、天茶でもご用意いたします。
※ご予約をおすすめいたします。



「あじさい御膳」

- 小鉢 胡麻豆腐、山葵
八寸 瓢亭玉子、蒲鉾、海老、花丸、貝柱、小鮎甘露煮、笹巻鮓、丸十鰻ざく、針生姜
煮物 小芋、蛸、南瓜、楓麩
造り 鰹、あしらい
吸物替り たらこ、御飯、香の物

お一人様 **¥2,500** (税・サービス料共)



「瀬戸の幸」

- にぎり寿し 鯛、まぐろ、いか、海老、穴子、(8ヶ) しまあじ、たこ、玉子
穴子井 高砂の穴子、錦糸玉子、三つ葉、紅生姜、椎茸
味噌椀、香の物

お一人様 **¥2,500** (税・サービス料共)

感謝をこめて  おもてなしの心で5周年

開業5周年記念

ホテルオークラ神戸 夏のディナー&コンサート

会場/1階「平安の間」開演/7:00p.m.

7/27 wed. 中村泰士



&佐川満男
ゲスト/上沼恵美子
(元 海原千夏・万里)
芦川百々子
¥30,000

29 fri.



高橋真梨子
¥35,000

28 thu.



鈴木雅之
¥35,000

●料金には、ディナー・ドリンク(フリードリンク制)・税金・サービス料を含んでおります。

ご予約専用フリーダイヤル0120-016489

チケット・セゾン06-308-9090

チケットぴあ06-363-9999



ホテルオークラ 神戸

〒650 神戸市中央区波止場町2番1号 メリケンパーク内
TEL. (078) 333-0111

1階 和食堂「山里」ランチメニューご利用時間 ● 11:30am~2:30am ご予約・お問い合わせ ● TEL. (078) 333-3527(直通)

期間中、グルメストリートメニューをご注文いただくとピンゴカードにスタンプを捺印いたします。
2カ所以上ご利用いただき、FREEスペースを含めて3つ揃ったらロビー階のギフトショップ
「プチ・ポワン」へ。素敵な賞品がその場で当たるチャンスカードを差し上げます。
※ピンゴカードは各レストラン・バーにてご注文時に差し上げます。



“五人のシェフの晩餐会”

●期間／7月1日金・2日土 2日間

●ディナー／6:30pm～ ●会場／34階 宴会場
前菜を和食料理長、スープを中国料理長、魚料理をエメラルド料理長、肉料理を総料理長、そしてデザートを製菓長がそれぞれ造る味のハーモニー、各レストランマネージャーが心をこめてお迎えいたします。

和風の前菜“八寸”

燕の巣とフカヒレのスープ

明石鯛とオマール海老のロースト ダイコンの味わい

青りんごのシャーベット シードル風味

神戸牛ヒレ肉のパイ包み焼き トリソース

季節のサラダ

マンゴとパッションフルーツのムース トロピカル風

小菓子

コーヒー

お一人様 **¥16,000** (税・サービス料別)



写真上

- 後列左より/蔽口恭巨(製菓長)
中野博(「レストラン エメラルド」料理長)
余田国雄(「桃花林」料理長)
- 前列左より/森道彦(取締役総料理長)
小坂忠雄(「山里」和食総料理長)

写真下

- 左より/小野清和(「レストラン エメラルド」
井口光夫(「桃花林」
岸田高子(「山里」
近藤博樹(チーフソムリエ)

“特別ディナー” ●期間／6月20日月～24日金
●ディナー／①5:30pm～ ②8:30pm～

開業記念に贈る、エメラルドからのおもてなし。
5日間、特別価格にてご用意いたします。

お一人様 **¥10,000**
(税・サービス料別)

※期間中は、お一人様3,000円(税・サービス料別)にて、
ワイン飲み放題もご用意しております。(要予約)

35階「レストラン エメラルド」 ご予約・お問い合わせ ●TEL. (078) 333-3520 (直通)

中国料理 **桃花林**

FREE

これまでご好評いただいた特別ラ
ンチメニューの中からベスト4を選
び、週替わりでお届けいたします。



週替りランチメニュー

(メニューの一例)

五目入りふかのひれ、二種点心、揚げ豆腐と
五目野菜の煮込み、芝海老のチリソースかけ、
玉子炒飯、レモン豆腐

お一人様 **¥2,500** (税・サービス料共)

※ ¥1,500～¥2,500のメニューを週替りでご用意いたしております。

“中国料理ランチバイキング”

期間中、土曜・日曜日のみ中国料理
ランチバイキングがお楽しみいただけます。

お一人様 **¥3,500**

お子様(3才～小学生) **2,000** (税・サービス料別)

3階 中国料理「桃花林」

ランチメニューご利用時間 ●11:30am～2:30pm
ご予約・お問い合わせ ●TEL. (078) 333-3526 (直通)

大人のおしゃれを甘口に表現するなら……..
バロックの遊び心。



藤井陽子のジュエリー・ラヴァーズ・オンリー

Vol.2



動物モチーフのブローチで
 オリジナルな胸元の演出。



真珠というと、真田のものというイメージが定着しているようですが、これは養殖真珠の発達による賜物。天然真珠しかなかった昔には、むしろ今回ご紹介するような、この世に二つと同じ形のないバロック真珠の方が一般的だったのです。

最近、そのバロック真珠が注目を集めています。特にこうした動物をモチーフとしたブローチ、ペンダントなどは、若い方はもちろん、ミセスの方々にも人気。そのお茶目な表情は、大人の甘口のユーモアを表現するには、まさにぴったりの演出といえるでしょう。

これからの夏のシーズには、ジャケットの襟元や、サマーソルトの胸元に、ハイネックの襟に付けてもおしゃれです。スカーフ止めとしても活躍しますよ。また、ここに紹介のブローチは、すべてチェーンを通すことができますので、ペンダントとしてもお使いになれます。そのほか、あなたの遊び心でいろいろアレンジしてみられてはいかが？



藤井陽子

profile

タカハシパール株式会社企画室長。自社ブランドの製品開発等を手がける。会社の創業者が祖父に当たるという環境の中で育ち、ジュエリーを見る目の確かさは、折り紙付き。もちろん、北野青ち・生粋の神戸っ子である。



タカハシパール株式会社

本社/〒650 神戸市中央区山本通1丁目6-20 TEL(078)221-0075 FAX(078)221-0141

ショールーム/〒650 神戸市中央区港島中町7-5-1パールシティB16 TEL(078)302-6226 FAX(078)302-7742

Second Cover ● 街の風景(51)



田崎真珠の店 (1994年) 絵/西村 功

■グリーンアリーナ神戸■

◆7月5日(火) 18:00

グリーンアリーナ神戸
開館1周年記念大会

国際親善男子バレーボール
サントリー vs スペイン



1周年を迎えたドーム型体育館「グリーンアリーナ神戸」

■グリーンスタジアム神戸■

◆6月26日(日) 13:00

雨天翌日 6月27日(月) 18:00

全日本 vs キューバ
野球選手権大会

◆6月30日(木) 18:00

雨天翌日 7月1日(金) 18:00

日米大学野球選手権大会

神戸総合運動公園

●管理センター TEL.078-795-5151

三宮から市営地下鉄で「総合運動公園駅」まで約20分。
自動車で山麓バイパス経由約25分。



桂 米朝



柳家小さん



桂 文枝



桂 歌丸



桂 春團治

東西落語名人選

夏の
例
落語
見世

第21回東西落語名人選

8月20日(土) 13:00 17:30

21日(日) 13:00

神戸文化ホール(中ホール)

■主な出演者(詳しくはお問合せ下さい)

桂 米朝・桂 文枝・桂 春團治・霧の五郎
柳家小さん・桂 歌丸・柳家小三治 他

1階席 3,800円 2階席 3,000円

神戸文化ホール、さんちかほか市内主要プレイガイド、
チケットぴあ、チケットセゾン で6月11日(予定)より発売。

■お問い合わせは

神戸文化ホール ☎(078)351-3535

kansin street gallery <63>

——女性・12か月——

第6回 土井 稔



生田新道に面したストリートギャラリー



カクテル“パリジャン”



どい みのる

(一陽会会員)

神戸市長田区在住

“ときめきバンクかんしん”は「共感・対話・信頼」を企業理念として、地域の文化・芸術の育成に努めております。

この“かんしんストリートギャラリー”も芸術の香りをほのかに漂わせたアートスポットとして、本年は「女性・12か月」と題したシリーズで、様々な女性を描いた作品を紹介してまいります。

このごろの女性は、おしゃれが巧くなったのかキレイな人が多い。

女の色香を描くために、仕種をよく観ておく。素早くスケッチをすることもある。



水まんじゅう
まる
円あかり



円あかり・銘菓

水田耕衣記

分大さんで可愛がられてきた水鏡頭達が、新しい銘柄のシヤレた袋いで贈り出しました。その愛称は「円あかり」です。江戸時代初期から元禄八年の二六九年まで在世の円空^{いんくう}さんは、有名な遊行^{ぎやうぎん}僧^{そう}でした。現代、「円空伝」といえば知らぬ人はありません。生国の美濃^{みの}・岐阜^{ぎふ}を根拠^{きよこ}に名古屋・大津、関東から奥羽^{おくう}を巡^{めぐ}り途中、大峰山や法隆寺にも入り、行く先々で鉦^{かね}やノミ^{のみの}での得意^{とくい}技^{わざ}の本影^{ほんえい}を大小無数^{たうしゆむすう}に造^{つく}って、その地に遺^{のこ}しています。殊^{こと}に観音^{くわんおん}・阿弥陀^{あみだ}さまのお相^{あひだま}は、豊かにニッコリ笑^{わら}っておられますし、怒^{いか}り不動^{ふどう}さんさぞ苦^{くる}笑^{わら}います。コレは仏教^{ぶつぎょう}での「願^{ねが}い」なのです。拝^{あが}んでも拝^{あが}まなくても慈悲^じの笑顔^{えんご}で、世の人たちに無限^{むげん}の歡喜^{くわんぎ}を馳^はされるコノ和^わやかを魅力^{めいり}は、得^えも言^いわれません。こうした円空^{いんくう}氏の円^{いん}字^ごを「円」と読み、その明るさを浴^あびたくて「円あかり」の銘^{なづ}が生まれました。平成五年、折からの新緑^{しんりよく}、新茶^{しんちや}の端^は々^たしい命^{いのち}振^{ふる}りを記念^{きねん}しての発祥^{はつじやう}です。――須磨^{すま}の住人^{ぢゆうじん}・俳人^{はいじん}・田高^{たか}軒^{けん}翁^{おきな} 九十三歳^{くわんじゆう}一 敬白^{けいぱく}

円あかり

(竹籠入り)

3ケ入 1,000円
5ケ入 1,700円
8ケ入 2,400円
10ケ入 3,200円

クール宅急便にて
地方発送承ります。

明石銘菓司

公大

明石市本町一丁目二二一―七

藤江屋 分

大

電話明石 (0) 三三六三五番

挑 む

島田実恵子

〈シャンソン歌手
「メンバーズ醒醐オーナー」〉

カメラ・米田定蔵

「ドラマティックなものが好きなんです。自分の生きていく様と歌との出会いを大切にしたい」。昭和六十年、カルチャースクール、シャンソンのクラスで、麻鳥千穂さん(元宝塚歌劇団)に師事したことがきっかけとなった。「ただ歌が好きで、歌えるようになれば」という軽い気持ちからだ。ところが、だんだんのめり込むようになり、周囲にファンもでき、自分を生かせるひとつのチャンスと感じ始めた。平成二年初のデイナーショーを開き、三年、神戸市立博物館の午後のシャンソンでプロデビュー。松本幸三さんに師事しクラシックを学び、五年には神戸音楽コンクールに出演、特別賞を受賞した。パーティなどで歌う機会が多いが、今回が初めての本格的なリサイタル。「シャンソンはすごく自由なもの。もつと多くの人に知ってもらいたい。今回はタンゴやオペラもプログラムに入れた。演技やダンスも要求される。「今持っているエネルギーで、色々なものに挑戦し、自分の可能性を探りたいんです」。

「メンバーズ醒醐」オーナーとして、九月にはミニホールを持つサロンを新たに開く。自身にとつての「歌う城」でもある。今回のリサイタル開催と共に「本格的に歌に取り組み、逃げ出さないという証なんです」。実業家と歌手、それぞれたちは違っても、熱き思いで挑み続ける自己表出である。

・リサイタルのお知らせ「Beautiful Pastour」島田実恵子(あなたに歌う)7/20(水) 新神戸オリエンタル劇場で



恋はスピリット

まり 遥 (歌手)

カメラ 森田篤志

「ポプリ」と名付けたコンサートが5回目となる。一年間の活動の集大成と位置付ける。ポプリとはフランス語で「色々なものを混ぜ合わせたもの」との意味。自身の音楽目標がこもる。シャンソン、クラシック、宝塚、ジャズ、ロック、ポップス、ミュージカルと取り組む音楽の幅が実に広い。今回はバート・バカラックの特集を。「バカラックが懐かしい世代の方々にたくさんお越しいただきたい。もつと若い世代の方にはこんな唄もあるんだと知っていただきたい」。自身作詞の初オリジナル曲「恋はスピリット」(小室弥須彦作曲)の発表も。また、ガンと闘いつづけるチャイナペインター御手洗佑美さんの文章をもとに作られた「人は地球の旅人」(小泉美喜子作詞、原公一郎作曲)も歌う。「透明感のある美しい曲、御手洗さんのもっていらつしやるお気持ちやパワーが自然に伝わるように歌いたい」。

十二年間の教員生活にピリオドを打ち、歌手として出発して五年。自分の目指す音楽に向け、歩み続けるまりさん。小学校、中学校、そして養護学校での勤務が長かった。「悩み苦しみましたが、充実していました。子供たちと接していて、音楽には力があると信じさせられました。あたたかい、心に沁み入るとの評が多いまりさんの声、歌。子供たちと過ごした日々、時間がきつと込められているのだろう」。

・まり遥ポプリコンサートVol.5 Back to Bacharach 7/3(日)17:30開演シーベックホールポर्टアイランドにて



凜として燃ゆる

渋井義寿

観世流能楽師・重要無形
文化財指定保持・準職分

カメラ・米田定蔵

能楽堂ではなく、自然の中で風情豊かに演じられる「須磨新能」。辺りがうつすらと暗くなり始めた頃、火入れの儀が行われ、燃え盛る炎に囲まれて幻想的な世界が広がる。夏の風物詩として、すっかり定着、今年は八月三十日に須磨離宮公園の噴水広場特設舞台において繰りひろげられる。そこで、源氏物語の夕顔の上と光源氏との清楚な邂逅を語る「半菰」のシテ（主役）夕顔女を舞う渋井義寿さん。小学校二年の時から、父について小鼓や笛、太鼓を習い始め、その後、片山九郎右衛門氏の元で内弟子修行を八年積んだ。

「子供の頃は、能の事も分らないし、ただ後継ぎだということでは仕方なく稽古をしていました。能を楽しめるようになったのは、二十歳位の時からです」と語る渋井さん、須磨新能については「能の原点に戻ったもの、能を理解しようとすると面白くありませんから、綺麗だとか装束が素敵だとか、写真や絵を見るように感じるままに見て頂ければ、楽しいと思います。能をあまりご覧になったことがない方に、楽しさを知って頂けるようなものを今後もやっていきたいです」と。

扇を手にカメラの前に立つと、今までの表情がらりと変わる。凜とした空気を感じさせ、内から炎のように燃ゆるものがあふれ出る。





ある集い ■ 兵庫区連合婦人会

さす手引く手も 鮮やかに

「ありがたや ありがたや 兵庫大佛ありがたや」と、五月の九日十日、兵庫大佛まつりのテーマソングが、北逆瀬川の能福寺（雲井世雄住職）の大佛つあんんの境内に、神戸のター坊の唄声が流れると、トルコブルーの着物姿で鮮やかに、ありがたよく躍ったグループは、「兵庫区連合婦人会（菅田紫萌代表）のミセス達」。

日本三大佛の奈良大佛、鎌倉大佛と並んで称された兵庫の大佛つあんが復元開眼供養されたのは平成三年の五月九日。十日十一日と三日間第一回の兵庫大佛まつりが開かれた。黒石紫月師の一門で、兵庫区連合婦人会の菅田紫萌さん率いる約二十人のメンバーは、民謡と新舞踊で参加。毎回、衣裳もあでやかな舞い姿は、兵庫大佛まつりの欠かせない人気番組になった。

第四回は晴天に恵まれ、黒石師のご子息である花柳五三輔師が、長唄「松の三番叟」を披露した後、兵庫区連合婦人会のプログラムが、三十分たっぷり踊り、その後、今回初めての「兵庫大佛ありがたや節の盆踊り」を境内で披露し、場内を湧せた。さす手引く手も鮮やかに、美男におおす大佛つあんもニッコリ。ありがたや、ありがたや。

■問い合わせ先

神戸市須磨区妙法寺東谷八三九 十四
菅田紫萌

☎（〇七八）七四一一二二七



ある集い■大和楽「蘭の会」

創設六十周年を迎えて

大和 三喜子 記

神戸の邦楽界で長唄の岡安喜歌子といえは長唄の名手。40年前、大和楽を聴いて、高音の生きたハイモニイのある唄と三味線の魅力に引き込まれて、東京の三島儂子に師事。初代大和楽の家元となった大和美代葵(三島)の門下に入り神戸へ大和楽を広める。

今年、創設者大倉喜七郎男爵の60周年に当り、東京では二代目家元の大和久満が、坂東玉三郎をゲストに国立劇場で大会を4月に催し盛会であった。

理事長の大大和三千世率いる神戸大和楽蘭の会は、神戸市立博物館における新年の邦楽サロンの出演を皮切りに、この6月7日(火)は、ホテルオークラ神戸の5周年記念に坂東八十助と共に、大和楽を踊る夕べのディナーショーに挑む。助演には、若柳吉金吾師の「あすなろう」、花柳芳一師の「おせん」そしてトりに八十助丈の「江戸風流」を、東京から、家元と大和礼子、郁子を迎えて開催する。

日本の伝統文化の粋をと銘打ったこのホテルでの催の成功が期待されている。

大和楽は「美しい心で美しい調べを」の合言葉のもとに「大和は国のまほろば」と、日本の心を邦楽で表現し続けて行く。

■問合せ先

大和楽「蘭の会」大和三千世

神戸市中央区中山手通七丁目一十五

☎(078)334-1365

(写真は神戸市立博物館邦楽サロンで)



5月13・14・15日 緑・海そして愛をテーマに



94神戸まつりは、5月13日の前夜祭を神戸文化ホールの音楽祭を皮切りに、5月14日は各区のお祭りも、それぞれに趣向をこらして催され、15日のメインパレードを迎えた。

15日は、あいにくの雨。「ほんまに神戸まつりはよう降るなあ!」との声も多いが、お祭りパレードに出場する人々は、雨なんかこわくないと、朝11時からの元町パレード。そしてメインパレードは正午から雨中パレード。

見物の人々も傘をさして、出場者の人々に手を振る。市民のまつりだから声援も大きい。今年の特徴は、兵庫県の但馬理想の都の祭典と但馬空港開港のアピール、そして、川崎製鉄チームを迎えてJリーグチームを神戸にと、オーレKOBÉの声援団のパレード、またJICの世界大会を11月に開くためのアピールと気合の入った進行が楽しい。





'94神戸まつり `雨のち晴れ`

そして、世界のお祭りも、民族色ゆたかに。国際都市らしく、「おまつり大使」たちも可愛い。踊る阿呆に見る阿呆とリクツを越えたところにお祭りの心意気がある。

今年のサンパは、特に朝日会館ビルが完成して、「まちかど広場」となったステージが、盛り上がる。月刊神戸っ子サンパチームも、今年、水玉模様のピンクにブルーのフロートが夢々しい。編集長の小泉をリーダーに、コパカバーナの本場チーム、大阪からのカイビーターム、そして名古屋のメンバー、神戸ネネトロのメンバーも加わって総勢100名で参加。ちびっ子達が年々サンパのノリがいい。

雨のち晴れの94神戸まつりは緑が美しく、朝から夕暮れまでサンパを踊り切った。V.I.V.A.!



威勢のいいだんじり





アンヌ・ヴオ 美の扉

〈3〉

雨への賛歌

榎本 靖子
撮影／米田英男

六甲の新緑が次第に濃さを増す頃、「そろそろ」つゆの季節がやってくる。普段は静かにやさしく流れている六甲山の流れを汲む住吉川も、つゆの頃は激しい雨に狂ったように濁流となり、神戸港へまっしぐらに姿を消していく、いつもなら寶石をちりばめたような夜景も、こんな日はもやに包まれ航行する船の汽笛が鳴り響く。

そば降る雨の季節。鬱とした気分は私を妙にさびしがりに仕立てるのです。

六甲を背に南に神戸港が見える彼の地に住んで二十数年。当時とは周囲の環境も随分変わり、つゆの季節の移ろいも変わったように思える。

当時、我が家の庭に植えた一輪の「額あじさい」も、すっかり大きくなり、花容を整え青き色をかかげて咲き乱れ、この季節を迎えてくれる。

ある時は、洩れる薄陽の中に佇んで雨への賛歌のような「あじさい」。ある年は、怒り悲しみ涙した色褪せた「あじさい」。その時の気分で同じ花がこんなに変わるものなのか、何かを越えた今すべては思い出として消えていく。

声をあげてもよいほどに嬉々とした草木の緑の生命をもいとおしく思う。窓辺に憩いの時得て鈍くも鋭くも焔めく雨滴を眺めていると、自然の貴さを学び、子供の頃の記憶がよみがえってくる。

私の記憶する子供の頃、日本家屋に打ちつける雨音と一緒にまるで銀盤の上を小躍りしているような薄緑の雨がえるの鳴き声、そとと取った「かたつむり」。雨滴がうずまく水面から顔を出していた魚達。傘もささずにはしゃいでいた無邪気で陽気な少女時代。今は遠い昔が懐かしい。足早に歩んだ人生、もつとゆっくりと歩もう、こんな季節は特に親しい友を招いて語り、無邪気に過したい。そして少しおしやれな雰囲気にはひたりたい。私の一番好きな「青春の輝き」にも似た明るい緑色でしつらいをしよう。

涼しげにしつらった部屋で独りにこやかに友を待った。

（株式会社アンヌ・ヴオ代表取締役社長）

